

平成19年5月16日

各 位

株式会社 平賀
 代表取締役社長 平賀 明男
 (JASDAQ・コード7863)
 問い合わせ先
 常務取締役管理本部長 中村 則丈
 TEL(03)3991-4541

平成19年3月期通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

平成19年3月期(平成18年4月1日～平成19年3月31日)通期の業績予想について、平成18年11月22日付当社「平成19年3月期 中間決算短信（非連結）」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

平成18年10月13日に発表いたしました「株式会社イマージュの株式取得（子会社化）に関するお知らせ」のとおり、連結対象となつたため、連結業績予想についてもお知らせいたします。

なお、平成18年10月13日に株式会社イマージュの株式取得したので、前回予想及び増減額、増減率については記載しておりません。

記

1. 平成19年3月期（連結・個別）業績予想の修正等

(1) 通期（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	—	—	—
今回修正 (B)	8,749	271	72
増減額 (B-A)			
増減率	—	—	—

(注) 連結対象会社は、株式会社イマージュ（100%子会社）であります。

個別業績予想

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想 (A)	7,850	230	115
今回修正 (B)	8,075	328	112
増減額 (B-A)	225	92	△3
増減率	2.8%	42.0%	△2.6%

2. 修正理由

当社グループは折込広告の製造販売を主たる事業としており、当社の取り扱うチラシ及び店舗オリジナル紙袋や包装紙並びにPOP（販売時点販売促進物、プライスカード等）など、流通業やサービス業などの販売促進に関わる商業印刷を企画提案型営業により、お客様の宣伝活動の担い手として、より良いサービスを心掛けておりますが、当社グループの売上品目別構成比率は、折込広告の占める割合が高くなっています。そこで、株式会社イマージュを子会社化することにより、お客様への総合的な販売促進の企画提案が実現可能となります。

また、当社グループが事業展開する東日本エリアから西日本エリアへの進出を可能とし、グループ相互のお客様に営業展開することで相乗効果が得られると考えます。そこで、平成18年10月13日に株式会社イマージュの株式を100%取得いたしました。

連結業績予想につきましては、株式会社イメージが子会社となつたため連結対象会社となりましたので、この上記の理由の結果、売上高 8,749 百万円、経常利益 271 百万円、当期純利益 72 百万円となる見込みであります。

また、個別業績予想につきましては、売上高は、依然厳しい経営環境が続くなか、チラシをはじめ、販売促進物を機動的な企画提案により既存顧客のシェアを拡大し、受注数量が増加することにより増収となりました。また、製造面におきましては、細部に渡った製造経費の軽減を図ったことにより、売上総利益率が改善される見込みであります。

この結果、売上高 8,075 百万円、経常利益 328 百万円、当期純利益 112 百万円となる見込みであります。

3. ご参考：前期の実績（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
通 期 (17/4/1～18/3/31)	7,269	97	30

4. 配当予想について

平成18年11月22日に公表いたしました平成19年3月期末配当予想については変更なく、1株当たり期末配当金30円を維持する予定であります。

〈業績等の予想に関する注意事項〉

上記の平成19年3月期業績予想は、現時点での情報に基づいて算定しておりますので、予想に内在する不確定要因や、今後の事業運営における状況の変化等により、実際の業績は上記に記載した予想数値と異なる場合がありますことをご了承ください。

以上